

全国で行なっているセミナー後の感想より (抜粋)

2 講義2・演習について

- ① よかった 2 どちらかというよかった 3 どちらかというよくなかった 4 よくなかった

あの間の3時間でした。しかもあんなに(失礼ながら)正直、感想を書きながら、あるいはじろくりメモとりながら受け子研修が「タリ」の「オカ」(オカせん)、先生の言わんと(これはこと、一言一言の「オカ」に閉じると必死でした。TOEICの長文は衝撃的でした。閉じるととても難しい長文を消える前に読めた時は、おどろきと嬉しさのあまり声をあげていました。こんな思いを子ども達にさせらるるより、子ども達に自分が力がついたと実感できるような授業をつくりたい!!

2 講義2・演習について

- ① よかった 2 どちらかというよかった 3 どちらかというよくなかった 4 よくなかった

大変感動しました。単なる目先のテクニックではなく、教師の本物の力量を高めていかなければ、この先の英語教育、子どもたちの成長には「通用しない」ということに肌で感じ、同時に中嶋先生の言語・言葉に対する考え方や教師観に感動を受けました。また生徒が自動的に英語を勉強しているようなやり方を実際示していたことで大変勉強になりました。

2 講義2・演習について

- ① よかった 2 どちらかというよかった 3 どちらかというよくなかった 4 よくなかった

とても役立つ講義で「目からうろこ」とはまさにこのことだと感じました。ワクワクするような質問から授業に入り、「何のためにやるのか」ということが明確であればあるほど「学ぶたい」という気持ちが高まっていくことを身を持って実感しました。毎日の授業を見直して、一から計画を立て直したいと思います。ぜひの中か洗われるような講義でした。

2 講義2・演習について

- (1) よかった 2 どちらかというよかった 3 どちらかというよくなかった 4 よくなかった

中山鳥先生の本を今までいくつか読ませていただきましたが、今回の講義・演習ではそれ以上に大切なことを沢山学ばせていただきました。英語教師として、振り返ることが多かったです。演習では、やればできるという実感を味わい、様々なテクニックも学ぶことができました。

今回の研修会に参加し、本当に良かったです。お忙しい中、ありがとうございました。7月の研修会にも是非参加したいと思っております。

話しに興味が湧き、あっと言う間の2時間半でした。教科書の食料もあり、それを調理するかの教師とあると何かは書いてありました。今日の、その調理法を沢山学ぶことができて、あとは、ここで学んだことを、自分なりにどう調理するかです。最後に残るのは、「自分の何と信じようか」と思うこと。中山鳥先生の言う「沢山の素晴らしい指導のことも参考にありました。

SUNSHINEの教科書のメールマガジンを読んだ時から引込付Hがわかっていました。今日実際に電話を聞き、心に強く訴えかけられました。今日のお話を聞いて、英語教師であることに改めて喜びを感じ、また勉強しようという気力がわいてきました。本当に今日お話を聞けただけで、ありがとうございました。

前任校で一緒にいた先生に誘ってもらった。長野県から参加させてもらいました。中山島先生のお話をずっと勉強になつたらいいことをお聞かせいただきました。本当にありがとうございました。先生のお話は、一つ一つ私の心に響いてきました。「自分が変わること」がまず第一。私が変われば、子どもたちも変わります。明日から、少しづつでも変わっていきます。と思いました。この数時間は、あっという間に過ぎ、気が付いたら終わっていました。先生のファンになりました。また機会を見つけて、お話をお聞かせたいです。「評価」についてのお話も気になります。とても有意義で楽しい時間ありがとうございました。

「小さなことには神様が宿る」という言葉を先生から頂き、本にもサインを頂きました。心に刻んで頑張っていきます。ありがとうございます。英語の授業は「テクニック」ではなく、「心」だということも学ぶことができました。勤務校で生徒たちに「真心」で接していきます。

昨夜からありがとうございます。

子どもたちが「おめでとう! おめでとう!」と思えるような授業は、教師も「おめでとう!」と思えることが大切だと思います。

先生の「は生き生き」からコンタクトを大切にすることは、他にも子どもにあり得る。4月からの実践を「実践」で見てあげたいです。ありがとうございます。

学生のお手紙の言葉を借りる形になってしまいましたが、
本日の中嶋先生のご講義、「学び取る」というより
かは「感じ取る」事が多く、感動の連続で、うまく
言葉で言い表せな〜ほど、素敵な時間でした。
私は小学校教員で、これからの外国語活動を
どのように実践していけばよ〜か、頭を悩ますところ
でした。しかし、先生のおっしゃる自律的学習者を
育てることを意識することで、やるべきことが見えて
きた気がします。子どもと一緒に、学ぶことの
楽しさを共有していきたく強く思いました。
今日は、ありがとうございました！ ご協力ありがとうございました。

英語を教えることが、こちらにも楽しく、奥が
深いものなのを、という点を改めて気がさせて頂き
ました。自律的に学習させるために、言葉として
の英語に、「場面」と「意味」を持たせることや、
生活を生かす(生活につながる)ことを意識して
教材を組み立てたことの大胆さを学びました。
a.ha情報など、子どもにも引きつける七夕の巻
録、収集に努め、鬼力ある授業づくりを心掛け
ていきます。今日は、たくさんのご指導
頂きまして、有難うございました。

A.S. Dear Old Spike の
作文、胸がじんじんと来れる

ご協力ありがとうございました。

2011.11.11

本日はありがとうございました。「教える」「学ぶ」ということについて、

根本から考えさせられました。実生活に基づいて言語を使用していくこと

はとても重要ということと再認識させられました。^(祭想)「創造ある」ということ

はとても面白いことであり、子供達を導く、自分から学ぶことには

つながると思われました。文法を教える、意味がわからなければ

ならずとも、「教える」ということには一杯一杯と行っていると思ったり

そうではなく、「気づく」ということが大切であり、その引き出しをたくさん

振り回す。

もっていくことは、大切であるとした。✓教えるだけでは気が済まない、それ

「答へ」を求めたけれど、祭想の幅を広げる工夫をしないと思われました。

もう一度考えたいと思います。

先生のお名前は存じあげていましたが、実際にお話を聞いたのは今回が初めてです。本当にあっという間の楽しい講演会でした。最後の生徒達の感想が心に響きました。自分は生徒達にそのような思いを持たせるような授業をしていないので、本当に恥ずかしいのですが、今日の先生のお話を聞いて、前向きな気持ちを持ちました。今日学んだことを今度自分の授業の中に取り入れていこうと思います。また岩手にいらっせり機会があればのことなのでぜひまたお話を聞いてみたいです。本当にどうもありがとうございました。

これまでの自分の授業は「わかりやすく」にはばかり目が行って、生徒を鍛えていなかったように思います。中嶋先生のお話は、「力をつける指導法の行方」が満ちて、目からウロコでした。Goalを設定する大切さを再認識しました。

Sunshine については本当に良く練られた教科書で、現場の教師が使いやすい構成であることが分かりました。授業のデザインの仕方を本当に実践的に細かく、具体的に教授いただき、とても参考になりました。このような研修会を企画して下さい、誠にありがとうございました。

2時間という時間が、あつにもあつという隙で驚きました。とにかく楽しくて楽しくて、生徒たちも英語の授業を楽しくて考えて、チャレンジしてあつという隙の時間だと感じられようかと、どんぱに良いだろうかと夢見ました。

授業のつくり方、根本から見直します。私のmissionです!!
貴重なお話を、本当にどうもありがとうございました。

長野県で「英語教育ゆかいな仲間たち」が開催された時、初めて中嶋先生のお話をお聞きました。その前に「英語教育」6月号か7月号の中先生の記事を読んで非常に納得の行くことが書いてあり、この先生のお話をもっと聞いてみたいと思ふようになりました。「ゆかいな仲間たち」では、「この研修に「何かを得られるものがある」と目的をなく参加したり、同僚と参加者には一人で来たりしている人には意味がない」といって切り口を鋭く語られたときは「ドーン」と思いました。授業を糸目立てる上で生徒に考えさせるためのたくさん視点をいたいただき、その後の教材研究が楽しみになりました。いつもの教科書がいつもとは違って見えてきました。研究主任をしているので、学校でも授業改善についても参考になる視点を数多くいただきました。これからも可能な限り先生のおかげを思い出す

ありがとうございます

今朝お礼の中で、先生の技術に「限りなく、何か温かいものが自分の中に残る貴重な時間」に例えた。書籍ではいつも勇気もらい、今日初めて先生にお目にかかるといって、本当に感激はした。職員室で「お疲れ」と一言お聞き、その度に自分と振り返り、できる生徒、やる生徒にこそそれだけの努力をしたと思ひます。

お礼に足らなくて、申し訳ない地ではありますが、若年にお礼に11回。

先生がおっしゃっていた、「New Horizon」で教えられたまま何を使ったって同じ」という言葉に胸が痛くなりました。

私は「New Horizon」をつまらない教材だと思っていました。変わらなまぜにけないのは私なんだと痛感しました。

ありがとうございます。お忙しい中たくさんのお話を伺えていただき、本当にありがとうございます。

子どもたちのために、頑張ります。先生も、お身体を大事になさってください。

著書や中かいの仲間たち、ヒト等々で中山島先生の実践や考えは少しか
いたつもりでしたが、やはり^原生中嶋先生から伝わってくるものは、それ以上
にとても感動するものでした。生徒に関わりあう姿勢で考えさせらる
ものが下に伝っていました。またぜひともお話しうかがうことができればと思
います。本当にありがとうございました。

今まで「できない」と自分に言い聞かせて「やらない」だったのを、と強く
思いました。気がきました。
和自身の授業が、力をつける「できた」と実感させる物には程遠い
ものであり、努力しなければいけない、という気持ちと「努力か！」と
とても前向きな気持ちとが混ざっています。
意欲的に活動する「できた！」と自分から取り組みだす走り出しの
姿を見たいです。がんばります。
本当にありがとうございました。

NHK Eテレ『わくわく授業』を視聴された方々より

一番驚いたことは、生徒が積極的に計画を立て、英語を勉強していた所です。計画を立てる所をみると、リーダーがパートナーをばばばと、¹学習を促すから、²で生かすのだと思えました。
このような¹学習を本立させられるに、普段からどのような²に³を⁴しているのかと知りたかったです。

授業を通して、単に英語を教えるだけでなく、言葉を使って人とコミュニケーションを取る力、相手を思いやり、相手に関心を持ち、相手に何かを伝えたいという気持ちを持つことを、生徒たちに教えている、と感じました。
中山島先生の教えていらっしゃることは、これからの時代を生きていく上で、本当に大切なことだと思います。

生徒自身が考えて活動している量が多いため、そう感じました。パートナーの生徒は勿論、リーダーの生徒もなんとか相手に理解してもらう工夫を凝らしているので、授業中に無駄な時間やツラさを感じていない。英語教育の枠にとどまらず、「人とcommunicationをとるスキル」をこの話し合い、という形で鬼力的人人にもつていこう。というように中山島先生のメッセージもとてもよく伝わりました。
先生の手によるアドバイスも的確で、生徒の力が着実に伸びていく御指導の素晴らしさを実感しました。厳し、温かさのある、力の強い、本当に素晴らしい授業です。

中山島先生が生徒にするアドバイスは、生徒自身でどうしたらいいのか考えさせるもので、本物の力をつけられる人ではなつかと感じました。
英語が苦手な生徒も、伝えたいという思いが大切でありそれを気づかせて活動力できることで自信につながると思う。

1人1人学習から英語があまりできない生徒の支援としてだけでなく、英語ができる方の生徒の理解にも役立っているなと考えました。
また、2人で話す、相談するという事自体から、クラス全体を話しやすい雰囲気にするところもつよから感じました。
教師には、いいにいいことも生徒同士なら話さなくてもいいかなと思います。

そして、疑問も生かす。
何度同じビデオを見ても、あせるとせら小町。対し、新しい発見もありす。どうして、英語が出来るとい
はない生徒でも、あれだけ、英語が出て来るのでしょうか？(あらかじめ準備した内容の話がな(て...))
せんち、どうな男子もどうして、フェイスブックで見るのでしょうか？。先生が教室に行く前にどうやって、
生徒は勉強しているのでしょうか？。全て、中嶋先生の意図の中で子どもたちは育っているなど感じす。
ビデオの最後にあった、英語を通じて、魅力ある人間になるというこぼれ話と、い...です。

生徒に3週間前に告知をして、トライアングルディスカッションに向けて自
ら計画的に取り組めるようにしていました。私は今年採用一年目で、自分
自身から「また、また、計画的に授業を構成」できていないと、これは
生徒から計画的に自ら力を付けていけるはずかと、な...と反省しました。

思いやりのある言葉が、生徒の口から自然に出てくるのが、本当にいいなあと思
いました。私の授業の中でも、こういう言葉が、たくさん聞けるように、色々な工夫をして
授業を、生徒たちと一緒に作ってほしいと思います。

私も、ペア学習を基本にして授業作りをしていすが、わくわく授業を見て、改めて、ペア学習の意義や効果について
考えさせられました。英語の力を付けるだけでなく、人間関係作りにおいても、大きな力を発揮すると思ひ。
安心して学習できる環境のもと、仲間と協力して英語の力が付いていく。中嶋先生の授業からは、学ぶ事が多く、
3学期からの授業作りへの大きな力となりました。

相手のことを思いやる気持ちがある、その、会話が成立する。一方的に考えを押しつけるのでは
ない、talkingの能力を伸ばせるためには、このことが大切な点だと改めて思いました。だから
生徒が生き生きと話したくなるような話題を提示できるように、自分自身も勉強していきたく
と思います。また、ペア活動でパーリダー(にまかせり)にまかせりになっていたので、3学期には
集めてアドバイスをして、よりよい生徒対教師、生徒同士の関係を築いていきたいと思います。

聞く、話す、だけではなく、内容のあるものを構築していくというリーノトの活動でおおしました。
相手に興味を持つことの大切さを学び、持たせるような魅力ある人間になること
目指して、ペア学習で本当に指導が行き届いて、みんなの英語でのコミュニケーションに
真剣で、どうしたらいいか、基礎的なことをもっとも学ぶてい...
④

相手に興味を持ち、相手の思いをことばを通してうけとろうと
する気持ちを大切にすること。人の関わりはことばを介して広がって
いくものも多いので、ことばにはいつも心を込めて遣う意識を
うえつけてくれる勉強には生徒のみならず私も魅力を感じています。

何故、学び合うことが大切であるかが生徒達が体感（頭と心と体を）できるヘア学習。私も目指してみたい
です。どうしても、私がやると「教え込み」になってしまい、生徒達自らの「気づき」が少なくなってしまうので。
中山先生ヘア学習は、一歩とりとてとても大切にされている方法であると思います。何に付き、どうしたらいいかという
ヒントを与える。得意な生徒も苦手な生徒も授業の中で、喜びが見られる。活動の積み重ねにより、相手と思いやる心を
英語力とともに育て、高める。などなど、私にはないものばかりです。英語の教師として、これから生徒達の成長に関わ
ってゆきたいです。中山先生を理想として...